

# 覚悟と与える行為

皆さんは「どちらの道に進めば良いか？」と悩まれます。答えは、簡単です。「良い道などはない」のが、この世です。

た積尊も、「人は世に生まれたからには、生(性)・老・病・死の悩みからは逃げる事が出来無い。だからこそ、闇の中で『明るく生きる事』が出来れば輝けるのだ」と私に伝えます。

選択に悩むのは、何故か？失敗を恐れるからです。

だから、最初から失敗も有り得るだろうと「覚悟」して選択できる物は、良い選択です。

許容範囲なのです。生きていくだけでも有り難いと言う自覚が既に在る人は、許容範囲が広がります。思い切った行動も出来るでしょうし、冷静な判断も出来ます。

ただ、皆さん、これだけは心に入れて置く事です。この短い人生で、どんなに金銭的に成功しようが、楽な仕事で人生を終えようが、この世だけのツマラナイ事なのです。現実には、それを手にしている人は、決して満ち足りた顔はしていません。直に終わるドラマの一場面に過ぎないのです。全てこの世に捨てて行く物事なのです。

自分の魂が欲する物は、

他所から「得る」物では無く、他に「与える行為」を、この世で欲しているのが真相です。

子供を育てると幸福を感じる。植物に毎日をあげて成長を楽しむ。知人が苦しんで居れば心配になり、自分が出来る事をしたく成る。これらの行為は、自分の魂の深奥が望んでいる事なのです。

この様な「行為」が因縁と成り、あの世にも持参出来る財産なのです。

この世に捨て置く財産よりも、次の世に持参できる「行為」の財産が本当に価値が有ります。

伊勢白山道

「悪魔の用語辞典」 副島隆彦(2005) (引用)

「いいですか、諸君。諸君はこれが人間の男と女の正体。故に地球上、破壊と殺戮で生態系の頂点に君臨する。友人から聞いた話です。二人で食事でお店に行きました。テーブルの上に、ごちそうが出されました。絶対に箸を使って食べなければなりません。しかし、箸の長さが半端ではありません。一メートルもあるの

何のために大学生となり、この学部に来たか。それは、君たちがいい暮らしをしたいからです。諸君がこの学部に入学したのは、将来お金儲けをして、いい暮らしをしたいからである。そのために法律学の勉強(あるいは医学)の習得があるのだ。君たちは、世の中の人々の苦しみに集って、彼らを利用して、自分が高収入を得て、優秀で立派な人間だと周りから認められて、温厚で穏やかそうにしながら威張りたい。だからここに来たのです。よろしいですね。」

「みなさんが公務員になって、この役所に入ってきたのは、それは、楽したいからだ。楽をして、なるべくキツくない仕事をして、公務員として

です。しかし仲良く食事をし、二人は大満足で店を後にしました。

さてどうしたのでしょうか。

それは、それぞれが相手に取り与えたのです。

ここに幸せの真理があります。幸福は与えることでしか得られないです。

の地位と収入が保証されて、のんびりと生きたいからだ。国民(住民)に奉仕する公務員として、一所懸命に自分自身は人々にために尽くしたい、などと思つて公務員になつたわけではない。公務員試験を受けて合格して公務員になつたのは自分のためだ。人々のためではない。自分の生活のためだ。民間企業は、競争も厳しくていつ潰れるかわからない。民間企業は仕事もキツい。労働基準法など守られない。だから公務員になつた。人々のために尽くすために公務員になりたいと思つたのは、ホンの思いつきで、一応そういうことになつてはいるが、だれもそうは思っていない。自分自身のために公務員になつた。みなさん、そうですよね。」

感謝される人間になる。弱者へのいたわり、無償の行為。このことですか、人も社会も豊かで、平和に絶対ならないのです。

日本のすさまじい荒唐を招いた私達自身の欲を自覚し、民族が持つ本来の優しさを呼び戻しましょう。

欲の胴体は手足

## 欲の胴体は手足

それが、それぞれが相手に取り与えたのです。ここに幸せの真理があります。幸福は与えることでしか得られないです。

自覚し、民族が持つ本来の優しさを呼び戻しましょう。

(有)西川経営オフィスサービス  
中村会計  
事務所便り  
2009年12月21日 (月) N088  
地域から明るい未来を作ろう